

## CONTENTS

	会社概要/編集方針	2	
	グループ理念/行動指針	3	
	トップメッセージ	4	
	グループ経営構想V ～限りなき前進～	7	
安全	安全に関する基本的な考え方	9	
	JR東日本の安全管理体制	16	
	JR東日本の安全の現状	18	
	地震に対する取組み	22	
	安全性向上への取組み	34	
	特集I:震災からの復興・地域の復活に向けて	58	
社会	お客さまとのかかわり	60	
	特集II:鉄道ネットワークの拡充	68	
	社会とのかかわり	72	
	特集III:地域との連携強化	79	
	特集IV:海外プロジェクトへの挑戦	81	
	社員とのかかわり	83	
環境	エコロジー推進活動の基本的な考え方	89	
	グループ全体の環境負荷	90	
	環境目標に対する進捗状況	91	
	地球温暖化防止への取組み	92	
	資源循環の取組み	98	
	生物多様性	101	
	騒音低減に関する基本的な考え方	103	
	沿線環境の向上	104	
	化学物質管理	105	
	環境コミュニケーション	106	
	環境マネジメント体制	107	
	環境会計と経営指標	109	
	各機関の取組み	110	
	グループ会社の取組み	111	
	特集V:環境技術の導入	112	
		CSRマネジメント	113
		コンプライアンス	115
		第三者保証報告	118
		経営企画部長まとめ	119
	社会環境活動のあゆみ	120	
	営業エリア(略図)	121	
	事業概要/グループ会社一覧	122	
	経営情報	123	
	財務諸表(連結)	124	
	会社組織図	125	
	JR東日本グループのCSRにおける重要側面	126	
	GRIガイドライン対照表	127	

より詳細な情報は当社ホームページをご覧ください。

<http://www.jreast.co.jp/company/csr/>

## 会社概要

社名 東日本旅客鉄道株式会社  
East Japan Railway Company  
所在地 東京都渋谷区代々木二丁目2番2号  
設立 1987年4月1日  
資本金 2,000億円  
社員数 58,551名(2015年4月1日現在)

## 編集方針

「CSR報告書2015」は、JR東日本グループにおけるさまざまな取組みについて、正確かつ分かりやすく紹介するとともに、多様なステークホルダーの方とコミュニケーションを図ることを目的として発行しております。この報告書では、「グループ経営構想V ～限りなき前進～」に関連した取組みや進捗状況について掲載しています。

なお、「安全」「社会」「環境」のそれぞれの側面で特に進捗のあった情報等を掲載しているため、当社グループ全体の取組みについては、当社ホームページをご覧ください。

本報告書は鉄道事業法により公表を義務付けられている「安全報告書」を兼ねています。

### 参考にしたガイドライン

サステナビリティ・レポート・ガイドライン第4版(G4)  
[Global Reporting Guideline]  
環境報告ガイドライン(2012年版)  
[環境省]  
環境会計ガイドライン(2005年版)  
[環境省]

### 対象期間

2014年4月1日～2015年3月31日(実績データに関しては、2014年度を対象期間としましたが、活動内容については一部それ以前のもの、および本書発行直近のものも含んでいます)

### 対象範囲

JR東日本とJR東日本グループ72社  
なお、実績データに関しては、個別に記載している場合を除き、JR東日本が集計対象範囲となっています。

### 公表数値

公表数値については、端数処理により合計が一致しない部分があります。

### 注… 環境パフォーマンスデータの保証対象について

本報告書に掲載している環境パフォーマンスデータについては、その信頼性を担保するため、「KPMG あずさサステナビリティ株式会社」による限定的保証を受けておりますが、保証対象となっている情報を明確にするため、保証対象とした情報については「☆」を付しています。